



ソーシャルメディア ガイドライン



S O C I A L M E D I A G U I D E L I N E

目 的

このガイドラインは、洗足学園音楽大学（以下、「本学」という。）の教職員（名誉教授を含む。）及び学生（以下「本学の構成員」という。）が、ソーシャルメディアを利用する際に留意すべき事項等について定めています。

原則としてソーシャルメディアの利用は個人の自由に属するものです。しかし、その利用方法を誤ると、利用者本人の不利益となるだけでなく、他人や本学の名誉を傷つけたり、社会的利益を損ねる可能性があります。内容を充分理解し、適切な利用を心がけてください。

ソーシャルメディアとは？

ソーシャルメディアとは、X、Facebookなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス並びにブログ、動画共有サイト、無料通信アプリなどに代表されるインターネットやウェブ技術を用いて不特定多数のユーザーに情報を発信できるメディアサービスを言います。

このガイドラインは、本学の構成員が業務又はプライベートにかかわらずソーシャルメディアを利用する行為を対象とします。

基本原則

(1) 法令等の遵守

日本国の法令（国外においては当該国の法令及び国際法を含む。）、本学の学則及び洗足学園音楽大学規律及び懲戒に関する規程、教職員においては就業規則等を遵守してください。

(2) 権利の尊重

基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権などの権利を侵害することがないように十分に留意してください。

(3) ルール・マナーの遵守

- ア 誹謗中傷、差別的な内容、猥褻な内容その他公序良俗に反する内容を発信するのはやめましょう。
- イ 個人情報、肖像、プライバシーなどに関する内容は、事前に当該者の同意を得た上で発信しましょう。

(4) 守秘義務

本学、兼業先、アルバイト先等で知り得た情報は守秘義務を伴います。守秘義務違反となる発信は慎みましょう。

(5) 適切な情報の発信

- ア 正確な情報の発信に努めましょう。本学の信用又は名誉を傷つけるような虚偽の情報、不確かな情報、誤解を招く情報等は発信してはいけません。
- イ 発信した情報が、事実と反する場合又は誤りであった場合は、速やかに訂正するとともに、適切な方法により謝罪するなど、誠実な対応に努めましょう。

(6) 免責文の記載等

本学の構成員であることを明らかにした上でソーシャルメディアを利用する場合は、発信内容は個人の見解であり本学を代表するものではないことを明記するとともに、本学の構成員としての資質を問われかねないような内容は、発信を慎んでください。

(7) 情報発信の心得

- ア 当該ソーシャルメディアの特性を理解した上で利用しましょう。
- イ 個性や多様性を尊重し、異なる意見や考え方を許容する姿勢を持ちましょう。
- ウ ソーシャルメディアは不特定多数の者が見る可能性があることから、些細な書き込み等であっても、本学に多大な影響を及ぼす可能性があるということを認識しましょう。
- エ 大学名や個人名を明かさずにソーシャルメディアを利用する場合であっても、過去の発信内容や様々な情報から、これらを推測される場合があることを認識しましょう。
- オ 私的に情報の発信を行う場合であっても、常に本学の構成員であるという自覚と責任を認識しましょう。
- カ 一度インターネット上に発信した情報は、完全に削除することは困難であるということを認識しましょう。
- キ 発信した情報に関して批判的又は攻撃的な反応があった場合でも、冷静に対応するとともに、無用な議論となることは避けましょう。

注意事項

- (1) ソーシャルメディアの不適切な利用により、本学の名誉若しくは信用を傷つけた場合又は法令、本学の学則、洗足学園音楽大学規律及び懲戒に関する規程及び就業規則に抵触したときは、処分等の対象になります。
- (2) 本学の構成員がソーシャルメディアを私的に利用したことにより、第三者が被った損害及び逸失利益について、本学は補償しません。

